

第29回地域審議会（11/12～11/21 開催）

■新庁舎建設候補地について（諮問）（対象：全地域）

今後建設を予定している新庁舎の建設候補地について、地域審議会に諮問し、意見を求めたもの。4つの候補地のメリット、デメリットを事務局より説明し、内部の検討委員会で決定した候補地の優先順位が妥当であるかについて、各地域審議会より答申をいただいた。

地域	委員	所管課
八代	庁舎が現在地から遠くに行ってしまうと、中心市街地の賑わいにも影響が出ると思われるので、「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」に建設をお願いしたい。	
	中心地が元気になってこそ、市全体も盛り上がっていくと思うので、市役所と本町アーケードの連携というものは非常に重要ではないかと考える。そのことから、1位は「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」でお願いしたい。	
	合併における協定項目の中には、候補地の場所については意見が述べられているが、庁舎の規模や内容については、付帯意見がない。規模や内容についての審議は、こういった公開の場で審議するのか。	どういった庁舎をつくるか、どのような規模にするかといった中身の議論については、用地の面積や形状等によって変わるので、まずは場所から決めようということで、今回、場所の優先順位について地域審議会に伺っている。今後基本構想、基本設計という流れになっていくが、その際にワークショップ等で市民の意見を伺いながら、また議会とも相談しながら検討を進めていきたい。その期間を約3年間設けているので、その間に内容を詰めていきたい。
	八代市の将来の方向性を見据えた上での新庁舎建設となることが一番大事。新八代駅周辺はせっかく新幹線が通り、大きい道路もあるのに、閑散としているのが非常にもったいない。将来性を考えると、新駅周辺もいいのではないかと考える。	
	今後、支所の扱いがどうなるのか気になるが、そのまま各地域に支所機能を残すということであれば、原案どおり、「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」を最優先候補地として推したい。	

八代	財政面が大きな論点になるかと思うが、そういった視点からみても、「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」が一番いいのではないかと思う。他の候補地については、用地取得や道路問題等でコストが膨らむと思われる。	
	将来どういうまちをつかっていくかということ考えたとき、市役所はその核になる存在。地元のこどもが、将来県外の都市に行っても、また帰ってきて、地元の中で活躍できるまちであってほしい。そういった視点も含めて、現在地周辺が最適ではないかと思う。	
	新八代駅あるいは千丁支所周辺に庁舎を建設した場合、これまでの中心市街地を中心としてまちづくりを行ってきた流れをなくし、まったく新たに新駅あるいは千丁を中心としたまちづくりをスタートさせざるを得ない流れになるのではないかと思う。	
	地域審議会で優先順位を決めたものが、最終的な決定では変更になっている可能性はあるのか。	地域審議会から出た合計点数は、議会で参考意見として伝えることとしているが、これが執行部の優先順位から変わっていた場合は、行政内部や議会での議論の対象になることは間違いない。
<p>【答申】 下記のとおり順位が妥当であると答申。 1位「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」 2位「新八代駅周辺」 3位「21世紀パチンコ跡地」 4位「千丁支所周辺」</p> <p>【付帯意見】 新庁舎建設にあたっては、誰もが気軽に来庁でき、市民に親しまれる庁舎にしていきたい。</p>		

地域	委員	所管課
坂本	新八代駅周辺が一番良いのでは。新八代駅の核となり、開発が活発になるのでは。また、県事務所と近くなり利便性も良くなる。	
	新駅周辺がいいと思うので、デメリットの都市計画に整合しない部分を何とか変更してもらいたい。	
	現市役所敷地のデメリットの文化財の調査については、今も埋蔵されている確証はあるのか。	文化財のエリアは分かっている。前県事務所があった場所は、建設時に掘り起こしてあれば残っていない。現庁舎下も残っていない。それ以外の場所は残っている。調査するのに3,600万円～14,000万円掛かる試算が出ている。

坂本	文化財関係がクリアできれば、メリットが一番多い現市役所敷地が良いと思う。	
	現市役所敷地の場合、新庁舎は全く別に建てて、仮庁舎は現庁舎をそのまま使うのか。	そのとおり。今の庁舎を仮庁舎として使い、新庁舎をその周辺に建設したら、現庁舎を解体し、駐車場や市民のスペースにする。それについては、基本構想で検討したい。
	最初のときインターチェンジという表現があったのが消えているが、言葉としてけしたのか。	インターチェンジも三角形のエリアと考え、アクセス、用地取得等検討した結果である。市役所の代表者で考えられる候補地を挙げていき、それを絞っていき、残ったのがこの4箇所である。用地買収がある箇所については、建設が32年まで間に合うのかという議論もあり、新駅周辺が一番下位になった。
	順位を決定する前の想定段階で、なぜ我々に一言話が無かったのか。他の地域審議会は分からないが、坂本の審議会としては話をもっと前に出してほしかった。	唐突過ぎるという意見は他の審議会でもあった。今回の諮問の形としては、地域審議会でも順位を変えてもらっても構わない。ただ、何も提案せずにどこにしましょうと言っても、次に来る言葉が、「事務局の考えは」とくるので、先ずは内部で検討した。
	諮問によると住民の意見を含めてということだが、資料を事前にもらっても、その時点で住民の意見を聞くのは難しい。もう少し考慮し、もっといい方法でやってもらいたい。	
	今後のスケジュールを教えてください。	各地域審議会から出た回答を持ち帰り、それを集計し、12月議会の総務委員会でその結果を報告する。議会はそれを持ち帰り、内部で検討し、来年の3月議会で議決されれば決定となる。決定すれば、その場所にどんな施設があればいいか、どんなものがあれば市民の利便性がよくなるのかということが決まってくるので、そこから中身の検討が始まる。それを基本構想、基本計画でやっていく。そのときは、行政で決めてから報告するのではなく、市民の意見を取り入れ易いようワークショップを作り市民と議会と一緒に考え形にしていきたい。
	市民の利便性を一番に考えてもらえばよい。お金を出すわけだから市民から良かったと言われるような場所を選定してほしい。	
<p>【答申】 下記のとおり順位が妥当であると答申。 1位「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」 2位「新八代駅周辺」 3位「千丁支所周辺」 4位「21世紀パチンコ跡地」</p>		

地域	委員	所管課
千丁	千丁支所庁舎が支所の中では一番新しい。合併協議会で検討された際には千丁支所庁舎の隣に新庁舎を建て、廊下で繋ぐと良い旨の意見もあった。	
	千丁支所周辺に建設する際のデメリットに挙げてある県道交差点について、現在、東西線が建設中であり、5～6年もすれば東西線が完成するので問題は解消される。また、買収が必要な面積も調整可能ではないのか。千丁支所周辺はデメリットよりメリットが多い。	
	現在の市役所敷地の場合、現在ある本庁舎を壊し、その場所が一般来場者駐車場になると考えてよいか。	まだ建設位置が決定していないので、今後の検討となる。
	本庁北側東校グラウンド跡地に作れば、中心市街地のメリットとなるが、八代市には坂本町・東陽町等の中心市街地から離れた場所もある。遠方の人のごとも考えて欲しい。内部検討委員会の構成委員の中には、各地域からのメンバーも入っているのか。	副市長を座長としたプロジェクトチームがあり、そのメンバーには各部長が入っている。実際の作業は25人の課長補佐、係長が行っており、各支所からも1名ずつ入っている。その作業の中において候補地として残ったのが、諮問した4候補地である。
	中心市街地に本庁舎があれば、移動手段が無い人達にも行きやすいはずである。	
	現在の市役所敷地以外に決定した場合、現在の本庁敷地はどうなるのか。	現在のところ活用については未定。現在、自治体ではファシリティマネジメントという考え方の基に運営を行っており、敷地の一部は使うかもしれないが、使わないものは売却していく。
	本庁を売却する場合の売却益はいくらか。	いくらで売れるかは計算していない。建物を解体するだけで数億は掛かると思われる。
	千丁支所周辺のデメリットとして、中心市街地の反発と記載があるが、なぜ反発されるのか。	反発の内容について発言できる立場に無い。今回の諮問では候補地の順番を検討いただきたい。
	今回の諮問で順番のみを検討して欲しいということは、内容について審議をするなどということか。	反発の内容について、代弁する立場に無いということである。
	引越し費用について試算されているのか。	必要となるのはガソリン代と手間。本庁北側東校グラウンド跡地に庁舎を建設した場合、コンピュータサーバーの移転だけで3,000～3,500万円掛かる。荷物の移動はマンパワーでの対応となる。

千丁	現在の本庁舎の売却を考慮せず候補地を決定するのはおかしい。	検討部会において売却を検討していないことは反省する。現在の本庁舎とは別の所に新庁舎を建てるのであれば、現在の本庁舎の周辺部の方々から「支所を作って欲しい」との声が出てくる。そのことから現在の本庁舎を売却することは考えていない。
	新庁舎建設費 78 億円はどのような試算から出てきたものか。	用地購入に外溝工事を含め10 億円で試算している。先行事例から試算すると 19,000 m ² の床面積を持つ建物が必要となる。最近の建設単価で計算すると68 億円となる。したがって10 億円で68 億を加え、78 億円と試算している。
	中心市街地から離れた場所に新庁舎を持っていけば、中心市街地が廃れてしまう。中心市街地の方々からすれば、現在の場所に新庁舎を作ってもらいたいのだろうと思う。旧八代市の方々は自転車や徒歩の方も多。新庁舎建設候補地については、若い方が考えた方が良く考える。	
	千丁支所内に社会福祉協議会が移転した際、「良い場所に移転した」との話を多数聞いた。千丁支所周辺で良いのではないか。	
	長い目で見れば、郊外へ持っていたほうが良い。旧八代市の方が考えれば今の場所がベストということになるのだろう。	
	千丁地域も交通の便は悪くない。新庁舎は郊外で良い。	
	千丁支所周辺に新庁舎を建設したら、千丁支所はどうなるのか。市町村合併における協議内容には「調整する」との記載があるが、千丁庁舎は残るのか。売却益も情報提供すべきである。	選定に際し、売却益の検討は行っていない。
<p>【答申】 下記のとおり順位が妥当であると答申。</p> <p>1位「千丁支所周辺」 2位「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」 3位「新八代駅周辺」 4位「21世紀パチンコ跡地」</p>		

地域	委員	所管課
鏡	埋蔵文化財が一番問題になるかと思う。本庁北側のランド跡地は、確実に埋蔵文化財があると思われ、調査に係る時間もかかると思われる。庁舎建設までには、時間がかかるのではないか。また、現有施設の活用と言うことでは、千丁支所周辺は、もったいないくらい空いている。千丁支所周辺に新庁舎を建設したほうが将来的にもいいのではないか。	埋蔵文化財の調査については、担当課によると、最短で4ヶ月、最長で10ヶ月程度かかると聞いている。千丁支所については、千丁支所の南側が新庁舎建設の対象地になる。対象地の用地取得にかかる時間が必要ということで、千丁支所周辺は、優先順位は2番目となっている。

鏡	<p>文化財の件は、調査期間が延びる可能性もあれば、予算もかかる可能性がある。その点はどのように対応するつもりか。</p>	<p>埋蔵文化財の調査については、期間は4ヶ月から10ヶ月程度、金額は3600万円から1億4600万円を見込んでいる。埋蔵文化財の調査は、全ての敷地を調査するわけではなく、建物を建てる場所だけすればよいとなっている。また、建設予定地は世間的に埋蔵文化財の重要性が知られる前に造成され、八高が建っていた場所でもあり、すでにかなり壊れていることが予想される。そこで壊れていないと思われる場所を調査することにかかる金額を見込んでいる。</p>
	<p>新庁舎建設にいたる背景をもう少し説明してほしい。市民としては、いずれ新庁舎の建設は必要と思っていたが、急に新庁舎の建設の話が出てきたので、驚いている。国土交通省の耐震基準を満たしていないという本庁舎のIs値は、いつ測定したものか。また、本庁舎のIs値には、0.18から0.40と非常に幅があるが、完全に建て替えなければいけないのか説明してほしい。</p>	<p>本庁舎は、平成7年度と平成21年度に耐震調査を行っている。耐震値に幅があるのは、建物の構造上、柱や壁の数等の差が場所によってあるため、このような数値になっている。庁舎は、八代市で災害が発生した時に災害本部として、重要な役割を果たさなければならない、本庁舎が真っ先に倒壊してしまえば、災害対策本部としての機能を果たすことが出来ないということは、以前から懸念されていた。</p> <p>現本庁舎の耐用年数は50年とされており、建設予定の平成32年度には、築50年を迎える。確かに市民にとって、急な話であることは否めないが、耐震については国の指導により対処しなければならない。八代市の場合は、学校関係施設及び清掃センターを優先して対応してきた。今回本庁舎の建替えは、防災面への懸念もある中で、合併特例法の改正があったことがきっかけとなり、有利な合併特例債を利用して新庁舎を建設しようということになった。平成25年度から内部検討を進め、今回地域審議会で諮問することとなった。</p>
	<p>調査しているうちに、調査地域を広げていくということはないか。</p>	<p>必要以上の調査はさせない。新庁舎建設の部分しか調査をしなくていいということで、了解をとっている。また、調査は記録保存でよいという事なので、遺跡の形であるとかを測量すればそれでよいという話を聞いている。</p>
	<p>新庁舎建設計画は、市が定める建設計画や、マスタープランを基に決めていると思うが、資料によると、千丁支所の周辺に新庁舎を建設した場合は、デメリットとなっている。これは、千丁支所の周辺に新庁舎を建設した場合には、建設計画やマスタープランは「オジャン」になるということか。そうすると、予定地は現本庁舎北側に決まっているということになるが、千丁にきた場合には、本当にプランはデメリットになってしまうのか。そうであれば審議する必要も無いということになるのではないか。</p>	<p>マスタープランや建設計画が、「オジャン」になるということはないが、建設予定地によっては、見直しが必要になる。</p>

鏡	<p>大幅な見直しが必要になるのか。</p>	<p>大幅な見直しが必要となる。今現在中心市街地といわれているエリアは、西側は「ゆめタウン」のある付近から東側は、総合体育館を過ぎた付近までを位置付けて計画を進めている。千丁支所周辺に新庁舎を建設するとすれば、エリアからまったく外れた場所になってしまう。ただし、市役所がある場所が中心市街地とは限らないという考え方もある。例えば、千丁に新庁舎が建設されたからといって千丁が中心市街地かといえばそうではない。しかし、現在進行している計画からは、離れるということになる。</p>
	<p>市役所が千丁に建設されると市内のコントロールは出来なくなるのか。例えば、中心市街地は現在の場所でいいと思うが、市としては市役所が移転すると、中心市街地の活性化はなくなるとみているのか。</p>	<p>市役所が中心市街地を支えているとは思っていない。中心市街地の機能はそのまま残る。しかし、市役所が今の場所から移転することを中心市街地の住民が懸念していることは事実。その辺の状況、折り合いを踏まえてどのように判断するかというのも、諮問のひとつである。</p>
	<p>例えば、市内には商工会議所がある。市街地の活性化は商工会議所が中心となっていくのではないと思う。商工会議所が今の場所にあるのであれば、市役所が他の地域に移転しても変わらないのではないと思う。他の地域には、市役所と市街地が離れていても活性化している地域もある。そのような地域を参考にはしないのか。</p>	
	<p>千丁支所周辺の場合のデメリットに用地の取得に時間がかかる点があるが、どれくらいの時間がかかるのか。</p>	<p>用地の取得については、個人の持ち物なので、極論を言えば、依頼してすぐに交渉に応じてもらえれば一日で済む。事務処理等があるので、実際にはそれでも数ヶ月程度はかかると思われる。ただし、新駅周辺には、道路が開通していないところ、途中で途切れているところもある。要するに個人の所有なので、所有者が売らないといえ、10年たとうが15年たとうが取得は出来ない。</p>
	<p>市民の利便性の観点からみると、支所の圧縮、統廃合と関連してくるが、仮に千丁支所周辺に新庁舎を建設した場合は、千丁支所は当然廃止される。そうすると、鏡支所も必要ないということになっていくのではないかと。私どもとしては、鏡支所がなくなるのは困る。そうすると順位は、1位が本庁北側東高グラウンド跡地、2位が21世紀パチンコ跡地、3位が新八代駅周辺かなと思う。もちろん今後の支所のあり方によるが。八代市の人口約13万人のうち、10万人が南部に居住している状況を考えると、千丁支所周辺に新庁舎を建設した場合には、多くの市民の利便性が損なわれること</p>	

	になる。以上のことを考えると千丁支所周辺は、順位外になるのではないかと個人的には思う。	
鏡	今後の支所の在り方はどのようになるのか。	支所の統廃合については、他の部署が検討しているので、わからない。
	千丁支所の周辺に新庁舎を建設すれば、支所はなくなるのか。予想としてはその場合、今の本庁が八代支所になるのか。考え方がそれで変わってくる。支所がまったく無くなってしまふのか、新たに支所を造るのか、そういうことを構想に入れながら考えていかないといけないと思う。	現在、企画サイドで機構改革について検討している。支所機能については、旧町村時代の役割等、今までの流れをみながら社会的インフラとしてどのような形にするか検討されているようではあるが、所管課ではないので、はっきりしたことは申し上げられない。新庁舎に関して、組織改革を踏まえてやっていないのかと言われれば、現時点で私どもからは、言えないということでご理解いただきたい。
	現在の庁舎を取り壊して、その跡地に新たな支所を建設することは検討していないのか。	そこまでは検討していない。
	市内部で検討したうえで、今回各場所の順位付けをして諮問しているが、現庁舎北側に建設することありきで建設することを決めているような感じを受ける。	なぜ本庁舎北側グラウンド跡地が1位かといえば、土地の取得費が不要というのが、大きな要因である。内部での検討段階で新駅周辺がいいのではないかという意見も多く出たが、用地というものは所有者が売買に応じなければ成立しない。新庁舎の建設に23000㎡程度の用地が必要であると想定して、一から地権者との用地交渉を始めるよりも、市が所有している土地の有効利用を考えた方が建設までの期間が早く済む。期間が決まっている合併特例債を活用するためには、その方が有利にはたらくとの考えからの順位である。
	利用者としては、現在の本庁舎は、街に近く利用の便が良い。ただ、駐車場が狭いので、今後は広く取ってもらえるのであれば、現在の場所が良いと思う。経済的にいかに安く造るか、利便性が良いかどうかを考えてもらえればと思う。最後に、支所は絶対に無くさないようお願いしたい。年配者など自転車で移動する人も多くいるので、よく考えていただきたい。	
	支所の問題は、財政課のほうでは、まったく考えていないということだが、こういう一大プロジェクトを計画する時には、全ての課が連携しながらやっていくのが普通だと思う。そういうシステムを八代市はとっていないのか。	平成25年の12月に副市長を座長として全部長が入ったプロジェクトチームを作ってスタートした。そこで議論をするための材料作りをするために、各課の代表者が入る部会をつくり、あらゆる検討を行った。ただ、主管課ではないので、決まってもいないことを「こうです」とは、言えないので、先ほどはそのように回答した。

	新庁舎は駐車場を広く取ってほしい。本庁に行く時はバスで行くが、もう少し車に乗らない高齢者のために利便性を高めて欲しい。	
<p>【答申】 下記のとおり順位が妥当であると答申。 1位「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」 2位「千丁支所周辺」 3位「新八代駅周辺」 4位「21世紀パチンコ跡地」</p> <p>【付帯意見】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 旧町村の施設も活用し、バランス良く地域の活性化に繋げていくことが大事であり、地域のあり方や地域の声を総合的に配慮されたい。 2. 事業の推進にあたっては、スムーズな実現に向けて努力されたい。 		

地域	委員	所管課
東陽	1位が本庁北側のように、提案のとおりで良い。	
<p>【答申】 事務局案の順位が妥当であると答申。 1位「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」 2位「千丁支所周辺」 3位「21世紀パチンコ跡地」 4位「新八代駅周辺」</p>		

地域	委員	所管課
泉	本庁北側東校ランド跡地以外で引っ越した場合の費用はいくら程度かかるのか。	引越費用までは積算していない。
	本庁北側東校ランド跡地の埋蔵文化財調査費はいくらか。	安い所で3,500万円、庁舎が出来る所で1億4,000万円という試算になる。
	泉審議会の答申として、この優先順位が変更されても良いか	変更も有り得ると考えている。
	文化財が出てきた場合は、どうなるのか。	記録保存の方法でよい、との結論になる。
<p>【答申】 下記のとおり順位が妥当であると答申。 1位「本庁北側東高ランド跡地を含む現在の市役所敷地」 2位「千丁支所周辺」 3位「新八代駅周辺」 4位「21世紀パチンコ跡地」</p>		

■新市建設計画の変更について（諮問） （対象：全地域）

東日本大震災を受け、被災地以外の合併市町村でも市町村建設計画に基づく事業に要する経費に充てることのできる合併特例債の発行期間が、合併年度及びこれに続く15年度（八代市の場合、平成32年度）まで延長された。今後予定されている新庁舎、環境センターの建設等の財源として、合併特例債を引き続き活用するため、計画期間を5年間延長する変更を行った。事務局より変更案の説明を行い、変更が妥当かどうか諮問を行った。

地域	委員	所管課
八代	フードバレー構想は、計画にはどのように盛り込まれているのか。	新市建設計画にはフードバレー構想そのものの記載はないが、具体的な各事業については、八代市総合計画に引き継がれているという考えを持っており、フードバレー構想についても、八代市総合計画後期基本計画の中に記載されている。新市建設計画の策定時から各事業の内容や計画も変わってきているが、今回の変更では期間の延長とそれに付随する主要指標、財政計画の変更のみとし、それ以外の部分につきましては、修正等は行わない方針である。
【答申】 変更について妥当であると答申。		

地域	委員	所管課
坂本	財政が厳しい状況で、基本計画は旧八代市内に集中している。希望としては、旧町村の核となる施設や高齢化に伴う対策など地域が活性化する方向で検討してほしい。	地域別整備の方針として新市建設計画のとき検討したと理解している。これを受け、総合計画の後期基本計画の中で、各地域の特性を活かしたまちづくりの方針ということで、各地域別にブロック割をして取り組み方針を掲げている。各地域の振興ということも念頭に置き取り組んでいる。
	今回の変更は期間延長に伴うものが原因だと思うが、期間延長する前の段階で大方の計画はできていると思う。それを期間変更したからといって変更しなければならないのか。	合併特例債を活用使用と考えると、新市建設計画にそのことは記載されているか、期間的には大丈夫かということが問われる。今回は期間を延長し、主要事業については既に記載があるので、内容については主に変更せず、期間を伸ばした手続きが必要になる。
	新庁舎が建つ場所によっては更に変更しなければならない項目がでてくるのか。例えば、新庁舎の位置が千丁支所を活用するとなれば、道路が大幅に変更されると思うが、その際は改めて変更が出てくるのか。	新市建設計画のP75の（6）でコミュニティ施設及び新庁舎等と書いてあり、この新市建設計画の中にも新庁舎のことは盛り込んであるということで整理はできているので、期間内に庁舎を建てることのできれば、合併特例債の適用があるということになる。
【答申】 変更について妥当であると答申。		

地域	委員	所管課
千丁	意見・質問等なし	
<p>【答申】 変更について妥当であると答申。</p>		

地域	委員	所管課
鏡	変更案は冊子として印刷するのか。部分的に変更をするのか。	すべて印刷すると費用も掛かるので、変更部分のみ冊子として印刷したいと考えている。
	財政計画については、平成 32 年までそのまま支出されるのか。	建設事業費については、新庁舎の建設を踏まえたところで、事業費が膨らんでいる。また、終了する事業では、消防等の一部事務組合で終了する事業がある。八代市で一番厳しいのが扶助費で、歳出でどんどん伸びている。これは、市民の高齢化に伴い、扶助費が増えていくということである。
	平成 33 年度に地方交付税による合併支援措置が無くなり、「市の基金が無くなることに伴って市町村合併により重複した施設の統廃合など、行政のスリム化を促進させ、恒久的な市民サービスの確保を図っていきます。」と書いてあるが、施設の統廃合も含めて、慎重に進めていただきたい。	ご意見として伺っておきたい。
	財政計画の中で、人件費が年度により上がったり下がったりしているが、これは退職金等でこうなるのか。	人件費については、言われたとおり、退職手当、退職者数に応じて変化する。また、職員を減らすということは出来るが、あまりに減らしすぎると行政サービスの低下に繋がる。人件費の中には、市長、副市長、市議会議員、職員、消防団員の給与等が入っている。それぞれの年度で計算している。
	ということは、人件費削減というのは特に努力されないということか。	人件費削減については、平成17年に市町村合併する際に、当時合併協議の中で職員を200名削減すると決められていた。それに伴い、これまでに200名を削減し、その後削減数を50名増やし、250名の職員を退職者よりも採用者を少なくすることで、削減してきた。今後については、退職者数と同数の職員を採用していく。
	現在、農業や漁業従事者等の一次産業従事者が生産量等で厳しい状況にある。補助金を出すばかりでなく、根本的な施策を打っていく必要がある。	

【答申】

変更について妥当であると答申。

【付帯意見】

1. 市町村合併により重複した施設の廃止統合については、慎重に検討のうえ進められたい。

地域	委員	所管課
東陽	意見・質問等なし	
【答申】 変更について妥当であると答申。		

地域	委員	所管課
泉	人口減を心配している。	13万人の維持を目指し、少しでも歯止めを掛けたい。
【答申】 変更について妥当であると答申。		

■空き家バンク調査事業について（対象：全地域）

平成28年度に県外からの移住・定住を促進するため、空き家バンクの設置を予定している。その準備段階として、空き家の調査を実施する。平成26年度は、旧町村と二見地区を実施予定で、平成27年度は、引き続き二見地区を除く旧八代市の調査を実施予定。事務局より概要を報告し、理解・協力を依頼した。

地域	委員	所管課
八代	平成26年度は二見地区と旧町村の空き家調査を委託するとあるが、この委託内容は、システム構築までなのか。それとも利用者登録といった最後の方まで業務を委託しているのか。	株式会社ゼンリンに、空き家情報のシステム構築までを業務内容として委託している。
		建築住宅課の方では空き家をデータベース化して、活用を促進させるという取組を行っているが、その一貫として、空き家を利用した移住・定住の体験ツアーの宿泊施設として活用することを企画政策課の方で検討している。ツアーは二見地区での実施を考えていることから、建築住宅課に依頼して、二見地区を先行して調査してもらっているということが背景としてある。

八代	一人暮らしの人が施設に入って空き家になることも多くなってきたと思う。調査する中で、そこがまったくの空き家なのか、長期の施設入所による不在なのか、見極めが難しいのではないかと心配する。	今回株式会社ゼンリンに調査を委託したのは、日常的に住宅地図を作成する中で、バックデータとして、空き家の情報を持っていたという点が大きな要件になっている。それを一番身近な市政協力員に確認作業を依頼し、実際に現地に行き確認を行うことにしている。それでも100%間違いないとは言いきれないと思うが、市から所有者にダイレクトメールを送り、意向調査も行うことにしている。 また、構築予定のシステムについても、空き家の雑草や住み着いた動物などについて苦情を受けている関係各課が共有して、収集した情報を書き込めるようなものにする予定。福祉の担当課とも今後協議して、より有効にシステムを活用できるようにしたい。
	施設に入っているだけで、空き家のように空き家ではない家もある。そういった情報は民生委員が詳しい。民生委員の活用も検討してみてもどうか。	市政協力員に依頼する際に、民生委員への情報提供についてもお願いしたい。
	市政協力員に依頼するのであれば、市政協力員の方から、その地区の民生委員に協力をお願いするように依頼してみたらどうか。	
坂本	ただ登録するだけなら不動産の仕事と同じ。その後、八代に住んで何ができるのか。紹介した後のアフターをいかに市が対応するかで八代市の住民になりたいかということが変わってくる。	今後検討していかなければならないが、確かに物件だけなら他と変わらない。地域の魅力を後々情報にうたいこんでいければと思う。またコミュニケーションを取り易い状況を作っていきたい。
	坂本に住んでいる人が借りて、それを自分の知り合いにまた貸しすることはできるのか。	要綱は平成27年度末に定める予定だが、また貸しは避けるべきであると考えます。
	空き家調査が2、3ヶ月前大学から来ている。それとこの事業は関係あるのか。	連携協定を結んでいる熊本県立大学が、空き家を活用して地域振興ができないかということで、研究学習として坂本、東陽、泉において実施されているもので、今回の取り組みとは別物になる。
千丁	介護福祉施設等に入所されて何年すれば空き家とみなされるのか。	詳細な要項は決まっていないが、今回の調査では空き家全部を対象としたい。その後、所有者の意向で判断したい。
	調査対象は住宅だけなのか	戸建て住宅だけである。
鏡	参考までに、「空き家バンク調査事業」にかかる予算はどれくらいか。	1,800万円程度を予定している。

	<p>メリットは大体わかったが、そこまでしないといけない状況なのか。あるいは新しい市民を呼び込むために必要なのか。この事業を行う一番の理由は何か。</p>	<p>250以上の自治体が空き家対策を行っている状況。実際に成功している自治体と、失敗している自治体がある。調査を先に実施するのは、実態を把握してから事業を進めたほうが良い結果が得られるからである。1,800万円のうち1,000万円は県からの補助があり、それを活用することが出来る。また、県内でも実施している市町村があり、それらの市町村と連携をとることもできる。この事業を進めることにより、増えつつある空き家の利用を促進していきたいと考えている。</p>
東陽	<p>この空き家バンク事業は非常に結構なことだと思う。住みたいという人は郊外で一戸建て、それから願わくは家庭菜園が付いている、その家庭菜園の項目が無いようだが、情報提供の項目として家庭菜園などを入れないのか。</p>	<p>今回の調査については「空き家かどうか」だけである。その後、所有者に意向調査をすることにしている。そして、その情報をインターネットに登録することにしている。</p>
	<p>これは単なる住宅提供の考えなのか。それとも八代市の人口増に繋がるための計画なのか</p>	<p>住宅提供もあるが、人口の減少を抑制する形になって欲しいというもの。</p>
	<p>県外からの人が対象なのか。</p>	<p>この事業は県の補助事業を活用している。県外からの移住を促進することを目標にしている。</p>
	<p>県外から来られて空き家を買って移住し、仕事を始めたという人がテレビで紹介されている。しかし、テレビで紹介されるのはいい例だけが紹介されて、中には結局、失敗ではなくやっぱり馴染めなかったということで、元のところに帰って行かれるというケースもあるということを知ったことが有る。そのところは十分検討されて、事業を行って頂きたい。</p>	<p>空き家が有るといっただけでは他と差別化が出来ないと考えている。それだけでは魅力が少ないので、畑作や家庭菜園、海で潮干狩りが出来るとか釣りが出来るといった情報がたくさん有った方が、他所からも来てもらい、元々いる住民ともコミュニケーションが取りやすい、地域に馴染みやすいということで、そういったことをセットで行うとすごく良い事業になると考えている。</p>
	<p>インターネットが繋がるのも魅力的な要素の一つになるのではないかと思う。検討をお願いします。</p>	<p>企画政策課では空き家を使った地域振興、移住・定住政策として、モニターツアーというものを試験的に今年度、二見地区で実施する。その後、八代市全体で、他の地域に反映できるものは反映させて、空き家を活用した移住策として活用することを考えている。先ほどの地域振興ビジョンにあるとおり、移住希望者の受け入れ体制の中で、「ちょっとだけ、少しだけ、ゆっくりのんびり」といった方策の受け皿として、空き家を活用できないか考えている。そういっ</p>

		た際には、地域の受け入れ体制も非常に大事だと思っているのでご協力をお願いする。
泉	修理したり、リフォームしたりしなければならない空き家も登録するのか。	苦情・家裁等にも対応したいので、空き家としての情報は集めたい。
	利用できない施設も計上すると混乱しないか。	建物1件1件に詳しい情報を表示させる。

■住民自治によるまちづくり行動計画（後期）案の概要について（対象：全地域）

まちづくり行動計画（後期）の策定に取り掛かっているが、策定にあたり、約2ヶ月をかけて素案についての住民説明会を21ヶ所で開催した。住民説明会での主な意見や、後期計画に盛り込むべき施策案について報告を行ったもの。

地域	委員	所管課
八代	今年度、全地域で住民自治組織が立ち上がったが、早く各地区の会長会議を開いてほしい。また、国・県の補助事業についても知らないことが多いので、早めに情報提供をしてほしい。	連絡会議についてはできるだけ早い設置を目指したい。補助事業については、平成27年3月頃に、県の職員に来てもらい、研修会を開催する予定。
千丁	絵に描いた餅とならぬよう、行動に移して欲しい。	
鏡	まちづくり協議会に対する財政支援が重要と考えるが、なにか方策はあるのか。	新しい事業なので、財源はどこからか見つけてこなくてはならない。全庁的な事務事業の見直しを行って、地域に公益的な活動に対しては、行政だけでなく、地域住民と協働しながら行っていくということが重要。また、事業に対する財源を積極的に地域に持っていくことを考えている。
	鏡には公民館が無いので、農事センターをコミュニティセンターにすることだが、農事センターの一角をコミュニティセンターにすることでもいいのか。	その通り。
	農事センターは農事センターで今の場所のままですか。	現在払い下げをする検討を行っている。以前、麦島にも農事センターがあったが、そこを麦島公民館として改修し、農事センターを今の場所に移転したという経緯がある。そのことを踏まえ現在、国に相談している。
	農事センターとコミュニティセンターが並立しているというのは難しいと思う。	出来れば鏡支所の空き室に農事センターを移転できないか、相談している。鏡支所の有効活用として農業の拠点施設としてできないかということは、農政サイドと話しているところ。
	利用者が利用しやすいように、またトラブル等がおこらないように配慮をお願いしたい。	

東陽	<p>財政制度の中で、新たな財政支援制度の創設とあるが、具体的な内容が決まっていたら、教えてほしい。</p>	<p>新たな財政支援制度というのは、これまで先行地域のメリットとして、組織育成強化支援補助金、30万円の補助金があったが、この制度が今年度で終了する。それに代わる新たな支援制度として、補助要領を変え、今までは単年度事業で、1回行った事業は継続ができないようになっていたが、継続できるような補助事業に変えて、また違うコミュニティ活動の活性化の補助事業というものを設置していきたいと考えている。</p>
	<p>具体的に金額などは決まっているのか。</p>	<p>現在、予算をあげている状況である。</p>
	<p>活動拠点の整備というところで、事務局機能の強化ということで、地元雇用ができれば、というような話があったようだが、なかなか実情としては地元雇用といっても厳しいのではないかと思う。今、東陽まちづくり協議会の中でも現在、自治意識が低く、東陽では職員OBあたりがほとんど、会長、副会長、事務局長とかに就いていて、偏った形になっている。人材的には、東陽には2千4百人弱の人口で、なかなかいないというのが実情。地元雇用ということになると、負担が非常に大きくなる気がする。それについてはどう考えているか。</p>	<p>地元雇用については、予定では平成28年度にコミュニティセンター化を目指しており、その時点で、できれば公民館の管理運営については3人体制が必要だろうと思っているが、そのうちの一人ないし二人は地元雇用で是非ともお願いしたいと考えている。今、その業務の内容について詰めの作業を行っている。予定としては、来年度に入り、出来るだけ早い時期にコミュニティセンター化に向けた住民説明会を行い、どのくらいの委託事業費でお願いできるのかを含めて提示をしたいと思って考えている。ただ、地元で雇用する金額については賃金を含めた形での業務委託を考えている。</p>
	<p>できれば地元で雇用できれば良いと思っている。やはり、財源、財政的な点が一番問題であり、幾らであれば請け負ってもらえるのか、その点についてはしっかり検討されて頂きたい。地元で勤めたいという意欲のある人も、金額によってはおられると思う。しっかり検討して頂きたい。</p>	<p>ご意見としてしっかり受けとめたい。</p>
	<p>行政推進体制の強化で、地域支援職員の配置ということで非常に有り難いことを考えていると思う。地域支援職員は結構だが、専門的な地域アドバイザーということで掲げているが、職員に対しても非常に負担というか、重荷になると思っている。地域アドバイザーという専門職であるため。地域協議会もそうそうたるメンバーで検討している。それにアドバイザーが就くということで、どのような専門教育をされるのか、計画の説明をお願いする。会議の中で行き詰ったときに地域アドバイザーとして意見を求める場合がある。単なる名称付けだけでなく、実践的なアドバイザーとなるような研修等を行ってから配置をしていただきたい。</p>	<p>他の地域からもよく言われる内容が、地元精通した職員の配置が基本だという意見がある。また、新採とか行政内部のことを何も知らないような職員を配置してもらっても困ると、こういった意見も非常に多く頂いている。その点は人事当局と既に協議を終えているので、できるだけ係長相当級の職員を配置してもらいたいという要望は出している。ただ、これは人事なので、どうなるかわからない。今後も引き続き働きかけをしっかりと行っていきたいと考えている。</p>

泉	まちづくり協議会への財源支援をお願いしたい。また、公民館を廃止する際は、地域のことを知っている職員の配置を要望する。	財源確保に努めたい。人材については、人事課に要望する。
---	--	-----------------------------

■地域振興ビジョンについて（対象：坂本、千丁、鏡、東陽、泉地域）

管内5支所が所管する合併前の旧5町村地域において、今後の地域振興を図るうえでのビジョンを策定した。各地域にて、それぞれの地域ビジョンを報告した。

地域	委員	所管課
坂本	この内容を住民に配る予定はあるか。また、内容に関する窓口を作ったらどうか。	このビジョンは各世帯にまで配るというものではない。支所という行政機関の中で、想いを一回整理しようというもので、これを具体的に住民に下ろし、意見を伺う作業は考えていない。今回のビジョンについてはあくまでも行政サイドの意見をまとめた程度で理解してもらいたい。
	ひとつ残念なのが公民館。耐震は問題ないのかもしれないが、設備の改善や建て替えをビジョンに入れてほしい。	
	公民館の利用料が高くて、時間があっても運動ができない。どうにかならないものか。	今ある公民館は社会教育施設ということで、制限があり条例の中で料金設定されており坂本だけ下げることにはできない。平成28年度を目標にコミュニティセンター化を目指し、社会教育施設から外した形で位置づけできないか検討しているので、その際に利用料金や利用の仕方について意見を出してほしい。
千丁	関係部署、各職員と連携して取り組んでもらいたい。	
	せんちょうい草の里まつりでは、“い草の里”というものの、い草関連の商品が販売されていない。是非せんちょうい草の里まつりにおいて、加工品の販売も検討して欲しい。	同様のご意見を頂いている。実行委員会等の皆様へ相談し検討していく。
	このビジョンはパトリア千丁温泉施設が再開しなければ意味が無い。温泉施設は再開できるのか。	揚湯試験は8月に終了しており、3月末までにポンプ据付等の工事を終わらせる予定。出来れば平成27年4月には再開したいと考えている。
	源泉の温度は大丈夫だったのか。	源泉温度35℃。400mと500m地点で揚湯試験を行ったが、33℃と34℃の1℃違いだったので、不純物吸込み等の安全を考慮し、400m地点にポンプを据え付けることに決めた。

	<p>千丁町は様々な施設があり、子育てがしやすい場所であり、千丁に住んでよかったと思っている。千丁町以外の方にも千丁地域のことをアピールして欲しい。</p>	
鏡	<p>資料の中に、「区長さんたちを中心としたまちづくり」ということを掲げてあるが、先ほどの住民自治の議題の中で、市政協力員の改革ということが出ていた。それとの兼ね合いはどのようになるのか。結局、区長は残したまま、市政協力員を無くすという考え方なのか。</p>	<p>「区長」というのは、各区いわゆる住民組織の長であり、「市政協力員」というのは、市が委嘱した市の業務の一部を行ってもらう人になる。市政協力員が無くなっても、区長は残る。</p>
	<p>鏡町は「区長」と「市政協力員」がイコールの状態にある。市政協力員を無くしてしまえば、区長を引き受ける人もいなくなるのではないかと。区長には手当でも出ないのでは。</p>	<p>あくまでも「区長」は住民自治組織の代表であり、区長への手当は、市内各区、町内で違いはあるが、各区、各町内で決められた報酬を支給されているところもある。</p>
	<p>現在は、市政協力員として区長に手当が支給されていると思われる。市政協力員の改革が進んだ場合、その報酬がなくなる。そうしたら区長のなり手がなくなるのではないかと心配している。もちろん、まだ市政協力員が無くなると決まったわけではないと思うが。</p>	<p>「区長」という立場は、各区がある限りなくなることはない。一方「市政協力員」は八代市が地域と市政をつなぐために委嘱している人になる。鏡の場合は、これを同一人物が担っている。市政協力員の改革は、まだ確定していない。例えば、市政協力員制度を無くして、その役割をまちづくり協議会に担ってもらうのか、現状のままなのかは、まだ協議を続けている段階。</p>
東陽	<p>先日の住民自治の説明会のときに、東陽の子ども会にもう一度参加していただきたいということで、説明に行かれるという話があった。10年前の合併前から市から予算が下りてきているが、それがなかなか万遍なく行き届かないので、いろいろ考えなくてはならないという話し合いをした。先日の住民自治の会議で、子ども会のことを知っている人はいるか。</p> <p>市役所が事務局になって、旧八代郡に子ども会の予算を下ろしてこられていた。そのことを議題として教育委員の会議で話し合いがあった。その中で、明後日は東陽に行って話をします、ということをお話していた。東陽からは誰か会議には行っていないのか。</p>	<p>今の子ども会のことはわからないが、以前、東陽では子ども会を作って、他の町村と連携して活動していたことを担当したことがある。新市になってから、全体になかなか普及できなかったこともあり、子ども会自体も連携できず、連絡協議会も衰退した経緯はあった。そういう背景があるが、現状はわからない。東陽では、総務振興課の振興係長と公民館主事がアドバイザーとコーディネーターとしている。その会議には公民館主事が出席しており、詳しい話は聞いていないが、東陽に話をしに来るとことは聞いていた。しかし、その結果までは聞いていない。</p>
	<p>これは要望になるが、是非このビジョンを効果的に実施できるように、財源の手当てをお願いしたい。財源が無いと計画も実施できないので、要望する。</p>	

東陽	<p>最初に、目指す地域の姿として、「大きな可能性を秘めています」とあるが、実際に住みやすいように方向付けしなければならないと思う。以前、インターネットが有れば田舎でも仕事ができるということで、帰ってこられた。しかし、インターネットのスピードが非常に悪く、仕事に支障を来している。その点は少しお金をかければ改善するということが、住みやすい地方を作るということで地方創生ということを今度の選挙でも謳っている。財政的な支援をしなければならないと思うが、市町村の一極集中ということがどこでも進んでいる。八代市は山間地から海まであり広くて非常に難しいと思うが、それぞれの地域が住みやすい環境を整えていくのが行政だと思う。有る程度費用がかかっても、それぞれ5地域がビジョンを示されておられるので、それに応える財政的な措置を考えて頂きたい。</p> <p>もうひとつ、ケーブルテレビは以前は番組も良く、見る人も多かったが、最近は見る人が非常に少なくなっている。最初は直営で行っていたので、内容も地元で充実したもので、お誕生日おめでとうとか入れて、次は誰が出るのか楽しみにしていた。それを見るついでに、行政からの情報を流したらほとんど伝達が行き届いていた。しかし、近頃は見る人がいない。今は、ケーブルテレビは委託しているが、検討委員会等もあるようなので、内容をもう少し考えて頂きたい。こういう実情を知らない人が検討委員会に入っているようであるが、せつかくケーブルテレビが有るのだから、もっと良くできたらと願っている。</p>	<p>ケーブルテレビについては確かにそのようなご意見を頂いている。有料のCS番組の方も番組が面白くなくなったとか、いろいろ苦情を頂いているので、検討が必要であるということで担当課も承知している。議会の方からも思い切って民営化してみるといろいろプログラムもできるのではと、そういったご意見も頂いている。皆さんにお金を払って頂いて見ていただいているので、有意義なものになるように取り組みを図っていく。</p> <p>地域振興ビジョンについては、支所としてのまちづくりの方向性を定めて、これに基づいて、市役所だけではなく住民の皆さん方と一緒に、地域を活性化していくための1つの指針ということで、支所が中心となって取りまとめたもの。実施していくためには財源というものも必要となるので、支援が必要なものには財源を確保していきたい。</p>
泉	まちづくり協議会への財源支援をお願いしたい。	
	観光周遊サービスの構築を進めてもらいたい。	

■選挙区の再編について（対象：坂本地区）

投票しやすい環境を確保しながら、効率的に投票所を運営するため、投票区の再編を検討している。今回は、坂本地区の投票所設置、投票区の再編の検討状況について報告を行った。

地域	委員	所管課
坂本	54、55投票所は今度の選挙から合同になるが、投票所の番号は何番になるのか。	統合した場合は、54投票所になる。それ以降全ての投票所が一つずつ繰り上がる。そのことについては、新聞の折込みでお知らせする。また、今回から入場券が一人一通になり、入場券の裏に期日前の宣誓書の記入欄を設けている。

■八代市学校規模適正化基本計画について（対象：鏡地域）

「八代市学校規模適正化基本計画」にあがっていた鏡西部小学校の状況が現在どのようになっているのか報告を行ったもの。

地域	委員	所管課
鏡	方向性としては、統合するという事なのか。	地元の意見もあるので、その辺も加味しながら、教育委員会で検討していくことになる。あくまでも教育委員会で検討するのは、子どもたちにとって、どのような教育の環境が望ましいのかということであり、地元のご意見も加味しながら検討していく。
	地域の皆さんが、小学校を残してもらいたいというのが、当然の声だと思う。そのところを検討していただきたい。	